

開催日時 令和2年6月2日(火) 14:30～

開催場所 生駒市役所 3階 302会議室

出席者

(参加者) 久 隆浩 氏、大原 暁 氏、蓮花 一己 氏、竹本 和靖 氏、田中 篤史 氏、石川 千明 氏
(事務局) 増田市長公室長、岡村企画政策課長、藤川企画政策課課長補佐、片山企画政策課員、
竹田企画政策課員

以下、議事要旨

1-1-1 保育園の新設・機能評価

(意見)

- ・保育環境全般を総合的に見て、保育サービスを検討されたい。

1-1-2 幼稚園の保育機能の充実

(意見)

- ・特になし

1-1-3 病児保育機能の強化

(意見)

- ・制度としての課題もあるが、利用しづらさの解消に向けて取り組まれない。

1-2-1 子育て層を応援する情報提供の推進

(意見)

- ・KPIも順調であり、成果が出ている。

1-2-2 子育て層の交流促進

(意見)

- ・取組は進んでいるが、最終的な効果が見えづらい。アウトカムまで把握できるよう努められたい。

1-2-3 地域で子育てを見守る体制の強化

(意見)

- ・KPIの「新生児・乳児訪問の実施率」は、虐待等を未然に防ぐためにも実施率100%にできるよう継続して取り組まれない。

1-2-4 地域活動への参加機会の創出

(意見)

- ・市民の活動の成果を把握できるよう努められたい。
- ・全て市民任せにするのではなく、行政として市民活動を様々な形で支援されたい。

1-3-1 災害・犯罪等に対する安全性の向上

(意見)

- ・防犯と防災は異なる分野であるため、分けて評価した方が良いのではないかと。
- ・自主防災会の活動は広がってきており評価できる。

- ・依然として特定の人が参加している傾向がある。参加率の低い若年層など多くの世代が参加できるよう努められたい。

1-3-2 地球環境にやさしいエネルギー利用の推進

(意見)

- ・環境意識が根付いているとは言えず、更なる取組の推進が必要である。

1-3-3 住宅供給の推進

(意見)

- ・制度が充実している反面、周知が不十分であると感じる。周知方法を検討されたい。

1-4-1 子育て世帯への経済的支援

(意見)

特になし

2-1-1 ワーク・ライフ・バランスの推進

(意見)

- ・ワーク・ライフ・バランスの実現には、女性への支援だけでなく、パートナーの協力が必要不可欠である。
- ・「イクボス」をさらに広める必要がある。
- ・市内事業者に対し、くるみんマークの取得やえるぼし認定を受けることを促してもらいたい。

2-2-1 市内産業の活性化

(意見)

- ・企業誘致は地方創生における重要なファクターであるが、現状として用地が不足している。高山学研第2工区のポテンシャルを活かしてほしい。
- ・新型コロナウイルス感染拡大を契機に職住近接のニーズが高まっている。更なる取組の推進を期待する。

2-3-1 ビジネスにつながる人的ネットワークの形成

(意見)

- ・KPIの「交流会の参加者数」は、参加者数でとどまらず、その結果としてどれだけビジネスにつながったかという成果の把握に努められたい。

2-3-2 起業に対するきめ細かな支援の充実

(意見)

- ・特になし

2-4-1 子育て支援に関する事業活動の創出

(意見)

- ・特になし

2-4-2 介護・福祉分野における事業活動の創出

(意見)

- ・介護・福祉分野への就労の動機付けとして、働く魅力をPRされたい。

2-4-3 食に関する地域産業の創出

(意見)

- ・K P Iの進捗度にばらつきがある。新規就農者への支援は結果が出ているが、既存の農業者への支援が不十分であると感じる。

3-1-1 イベントの開催

(意見)

- ・目標開催数を大幅に上回っており、成果が出ている。

3-1-2 文化芸術活動やスポーツレクリエーション活動への参加機会の創出

(意見)

- ・特になし

3-1-3 教育環境の充実

(意見)

- ・学校図書室における好事例の情報を収集し、図書室運営に活かされたい。
- ・市内においても、様々な趣向を凝らして取り組まれているので、学校間で取組を共有する仕組みを検討されたい。

3-1-4 協働による魅力創造

(意見)

- ・取組は進んでいるもののK P Iに反映されていない。
- ・K P Iのグラフは本調査とWEB調査でマークを変えることを検討されたい。

3-2-1 まちの魅力発信

(意見)

- ・取組は進んでいるものの転入者数に結びついていない。
- ・今のプロモーションは、想定していた若い子育て世代より、少し高い年齢層に届いていないか。

3-2-2 観光振興や広域交流の促進

(意見)

- ・まずは市民が生駒市の魅力に気づくことが重要である。
- ・地域資源の活用を図られたい。
- ・観光客にもう一度来たいと思ってもらえるような仕掛けが重要である。

基本目標1「子育てしやすいまち」

(意見)

- ・特になし

基本目標2「母親が希望のしごとをできるまち」

(意見)

- ・数値目標「女性の新規起業数」は融資を受けて起業した人をカウントしているが、実際は融資を受けずに起業する人もおり、特に生駒市はその割合が多いと思われる。全体を把握できる方法を検討されたい。

基本目標3「子育て層【特に女性】が転入したいまち」

(意見)

- ・特になし